

資生堂、上海工場の第3期拡張工事を完了 —生産能力を倍増、中国の製品供給体制を強化—

資生堂は、中国における生産拠点のひとつである子会社「上海卓多姿中信化粧品有限公司^{（上海卓多姿中信化粧品有限公司）}（SHANGHAI ZOTOS CITIC COSMETICS Co.,Ltd.）（以下SZC）」の第3期拡張工事を完了させ、製品供給体制を2倍に強化します。拡張工事は2006年8月に着工、2007年9月に竣工し、同9月6日（木）より本格的に稼働します。

今回の拡張は、中国市場で着実に増加している化粧品需要、特に現在契約を進めている資生堂化粧品専門店の店数拡大に対応する生産体制の増強を目的としたものです。工場棟（添付写真：赤い屋根の棟）を新設し、延床面積は13,200㎡増床、合計で25,600㎡となりました。

SZCの歩み

SZCは、1998年2月、中国本土向けにマステージブランド^{（*1）}「Za（ジ-エ-）」を展開することを目的に、生産・販売機能を併せ持つ合作会社^{（*2）}として設立されました。2002年10月には、生産数量の増加に対応するため第2期拡張工事を完了させました。現在の生産品目は、主に組織小売業向けの「Za」、「ウ-ノ」、「アアクレーベル」、一般化粧品店などに向けた「ピュアマイルド^{（*3）}」、資生堂化粧品専門店専用商品の「ウララ」のほか、「アズプリアル」、「ホリティア」です。

なお、2005年にマーケティング・販売部門を資生堂（中国）投資有限公司に移管したことにより、現在は生産機能に特化した工場となっています。2006年には、上海市外商投資委員会より、「先進技術」を有する企業を対外的に証明するものとして上海市外商先進技術企業の認定を受けています。

また、今回の拡張を機に、一般の方々にも当社の「モノづくり」の精神・技術の高さをご理解頂けるよう、新たに見学コースを設定し見学を受け入れます。SZCは、地域に根ざした「開かれた工場」として、より一層信頼される工場をめざします。

*1 マステージブランドとは、プレステージの価値を持ちながら、マス（大量）に売れる要素を持つ商品を指します。

*2 合作会社とは中国特有の会社形態です。出資比率に応じて利益を配分する合弁会社と異なり、合作会社は契約によって出資当事者の権利、義務を事前に取り決めておくものです。

<参考資料>

■「上海卓多姿中信化粧品有限公司」(SZC)の概要

会社名	上海卓多姿中信化粧品有限公司 (シャンハイ ゴ-トス チュウシン ケシヨウヒン ユケンゴウシ)
代表者	総経理： 武 一彦 (たけ かずひこ) 工場長： 植本勇二 (うえもと ゆうじ)
所在地	上海市浦東新区龍東大道 1558 号 信源張江産業園区内
敷地面積	67,000 m ²
延床面積	25,600 m ²
資本金	5,100 万 US\$ (約 61 億円 1US\$=120 円)
創立年	1998 年 2 月
事業内容	化粧品の製造
生産ブランド	「Za」「ウーノ」「アクアレーベル」「ピュアマイルド」「アスプリール」「ホワイトイア」「ウララ」
従業員数	約 300 名

■「資生堂 (中国) 投資有限公司」(SCH)の概要

会社名	資生堂 (中国) 投資有限公司 (シエイドウ チュウゴク トウシ ユケンゴウシ)
代表者	総経理： 宮川 勝 (みやがわ まさる)
所在地	上海市浦東南路 999 号 新梅連合広場 33-35 階
資本金	4,265 万 US\$ (約 51 億円 1US\$=120 円)
創立年	2003 年 12 月
事業内容	化粧品の販売
従業員数	約 2100 名